



平成22年度

SEASON 4

平成23年 1月18日

全校児童数

145名

御館小学校・下枝分校 学校だより

文責：校長 松本 学

黒石みかげ 37
磨け われらは 黒石みかげ



本日、1月21日（金）は、二十四節気の「大寒^{だいかん}」です。一年で最も寒さの厳しい頃、しかし、大寒を境にだんだん暖かくなる？と思えば、気も楽になります。昨年度あれほど猛威を振るった「新型インフルエンザ」も罹患者=0で、季節性のインフルエンザも今のところ、罹った児童がいません。このまま、卒業式を迎えたいですね。

郡山市PTA連合会 新春教育懇談会

1月12日（水）17：00～、郡山市PTA連合会 新春教育懇談会が、ホテルハマツで開催され、本校からは、校長とPTA副会長さんが参加しました。



【市P連会長の挨拶】



【木村教育長の講話】

次年度の市P連各種行事予定について、

市P連総会

5月25日（木）

市P連研究大会

11月24日（木）

市P連新春教育懇談会

1月12日（木）

第60回県PTA研究大会会津

若松大会 10月23日（日）

また、郡山市教育委員会教育長：木村孝雄様の郡山市の教育行政についての講話の中では、「ハチドリのひとしずく」の本を引用したメッセージもありました。

中田町新年会

1月16日（日）11：00～、「中田町新年会」が、下枝分校体育館で開かれ、出席しました。地域振興のため、地域を代表する諸団体の長さんが出席し、中田町の未来について、語り合いました。「ふれあい五百目の名水」「石切坂整備事業」「黒木：花見道路工事」等成果が報告されました。また、いろいろな立場の方々とお話をさせて頂き、今後の学校運営の参考となりました。



【副市長さんのご挨拶】



【恒例の鏡開】



祝舞「祝船」

雪道の交通事故防止

1月16日（日）～17日（月）の大雪では、早朝には、子どもたちが歩く「歩道」や道路の端にも雪が積もり、歩道と道路の区別がつきにくくなりました。道路の中央に寄ってしまうと車に衝突されてしまう確立が高くなります。登校班では、必ず一列になり、前後ろの確認を密にして、安全に登校するようにご指導下さい。

また、雪のたくさん積もった道路は、足場が悪く、転んだり、道路の中央によるけたりするので、一步一步、注意深く歩くようにもご指導下さい。

鳥インフルエンザに注意！

郡山市内の貯水池で発見されたカモ（キンクロハジロ）の死体から、鳥インフルエンザの病原菌が確認されました。強毒性のものかどうかは、現在、調べているようです。鳥の死体等には、決して触れないようにご注意下さい。



【当日の給食写真】

給食メニュー紹介《イカ人参》

1月12日(水)の給食は、厚焼き玉子、白玉汁、イカ人参、ワカメご飯、牛乳でした。

特に「イカ人参」は、最近、ご家庭でもお正月のメニューにのぼることが少なくなった様です。

この日の給食は、前日からお酒でイカ(スルメ)を柔らかく戻したり、細く切ったりして準備したもの。豆も前日から水で戻して仕込んだ全て手作りのおいしいものでした。イカがたいへん柔らかく、味も子どもが食べやすいものでした。伝統の味を守り、後世に伝えていくことも学校給食の重要な役割です。

突然の大雪でした

昨日から降り続いた雪が、1月17日(月)の朝まで降り続き、石切坂付近で交通が混乱しました。子どもたちも教員も無事に学校に到着し、いつもの様に授業ができました。

校庭でも18cm~20cm程度の積雪でした。6年生を中心に子どもたちが、通路や駐車場、階段の雪掃きをしてくれました。「雪が降ったら雪かきを!」と子どもたちは、先生の指示が無くても真っ先に外に飛び出してくれました。お陰様で、すっかり片づきました。



【校舎裏駐車場で】



【給食室前で】



【給食運搬車駐車場で】

下枝分校児童が「そり滑り」

1月17日(月)下枝分校児童が、校舎の回りの雪掃き後に、雪のたくさん積もったスロープで恒例の「そり滑り」を行いました。途中で何回も転びながら、下まであっと言う間に滑り降りました。歓声が学校の周りに響きました。



【1~3年生全員で、そり滑りを行いました。大変楽しかったようです。】

インフルエンザB型等市内小中学校で増加中!

昨年度、猛威をふるったインフルエンザが、今年も発生し始めました。まもなく市内各学校でも大きく流行する可能性があります。まずは、「手洗い」です。学校だけでなく、ご家庭でもひと言、お声かけ下さい。私のかかりつけの内科医さんでは、多くの患者さん(大人)が来院して、ますます増加しているとのことでした。

御館小学校教育目標

《スローガン：みがけ我らは黒石みかげ》

み：みんなで 助け合う 子ども
か：かんがえ 伝える 子ども
げ：げんきに きたえる 子ども

いつも心の中に

